



図書館だより

朝日中図書館
第3号
令和8年6月発行

裏山から吹く風が、このところの暑さを和らげてくれる今日この頃一。図書室の窓からふと外に目を向けてみると緑の木々がやさしく私たちを包んでくれ、とてもいい季節だなあと感じています。

さて6月新刊書籍13冊そろいました📖✨先日の巡回図書展示会で先生たちみんなで選び抜いた本です。様々なジャンルの書籍があり、「読んでみたい!」という気持ちが掻き立てられる本ばかり♪是非、ご自分の手に取って自分の好きな一冊を見つけてみてくださいね😊

■書名■	著者
書籍のみどころ PR	出版社
■それいけ!平安部■ ピュア度100%! ハートフル青春小説 県立菅原高校の入学式当日、同じクラスになった平尾安以加から「平安時代に興味ない?」と牧原葉は声をかけられた。「平安部を作りたい」という安以加の熱意に入部を決めるが、新部を創設するには5人の部員が必要だった。あと3人(泣)!! クラスメートから上級生まで声をかけ、部員集めに奔走するが—— 「平安部って、何やるの?」「ほかに存在しない部活」を舞台にしましょうと誕生した平安部。 「入部希望!」という声も多数!現状は5人の平安部ですが、6人目の部員を絶賛募集中です!	宮島未奈 小学館
■命の宿題～「殺処分ゼロ」を語った日から～■ 近年注目が集まる「殺処分ゼロ」への道のりは険しい。施設に収容されている多くが、人間のことが苦手な犬、咬むクセのある犬など、新たな飼い主への譲渡が難しい犬たち。「真のゼロ」のため私たちが考えるべきこととは? 各地の動物愛護センターを取材し、日々の葛藤と努力を「命の授業」で伝えてきた著者が、実際に現場で起きている殺処分のリアルを読者の皆さまにお伝えます。	今西乃子 新日本出版社
■おれたちのラストイヤー■ イギリスのさびれた町で暮らす少年・ネイト。本が大好きで、デイヴィッド・アーモンドに心酔している。少年ネイトの詩で語られる小学生最後の1年間。少年が自分の言葉を、居場所を、仲間を見つける力強い物語です。	マット・グッドフェロウ (著) 小林玲子(訳) 評論社
■毎日納豆ごはん365日■ 納豆ごはんの可能性は「無限大」納豆ごはんがあれば、それでいい。シンプル定番から季節のメニュー、ごちそうの一膳まで、お家にあるもので毎日楽しい365レシピ。今日のごはんどうしよう?と迷ったとき、この本をパラッとしてみてください。そして納豆が好きな人はもちろん、苦手な人も何となくめくってみて「これならちょっと食べてみたいかも」と、一つのきっかけになれば嬉しいです。	おべこやん 自由国民社
■こども哲学■ 一生モノの教養が身につく!人に自慢し、明日から使いたくなる学問図鑑。これ1冊にこどもから大人まで、正解のない時代に役立つ哲学の知識が盛りだくさん。有名な哲学者やテーマが短い文章とくすりと笑えるイラストで楽しく学べる。 「生き方は自由に選べる?」「新しいものってどう作る?」「世界のすべてがわかる?」 これからの時代に大事なものは「自分で考える力」だ!	佐藤邦政監修 講談社
■涙の箱■ 「きみの涙には、むしろもっと多くの色彩が必要じゃないかな。特に強さがね。怒りや恥ずかしさや汚さも、避けたり恐れたりしない強さ。……そうやって、涙にただよう色がさらに複雑になったとき、ある瞬間、きみの涙は純粋な涙になるだろう。いろんな絵の具を混ぜると黒い色になるけど、いろんな色彩の光を混ぜると、透明な色になるように」—本文より— ノーベル文学賞作家ハン・ガンが描く、この世で最も美しく、すべての人のこころを濡らすという「純粋な涙」を探して—。涙をめぐる、あたたかな希望のものがたり。	ハン・ガン(作) きむふな(訳) 朝日新聞出版

裏面へつづく…📖

■書名■	著者
書籍みどころ PR	出版社
■見た目レンタルショップ化けの皮■	石川宏千花
見た目の変化がもたらすものとは……。読売中高生新聞で人気の連載小説が単行本にまとまりました。狐を使役する一族の末裔である主人公と狐たちが営むレンタルショップが舞台の、〈見た目〉をめぐる物語。見た目を変えた客と、本来の客の姿をした店員。彼らは、なにを体験して、なにを感じ、なにを得るのか……。一見、トラブル・問題を抱えているように見える「レンタル客」たちも、姿を変えて、「よかろう」と思った行動をとると、それまで気づいていなかった大きなことに気づくきっかけを得ます。読み始めれば、あっという間にそんなレンタル客の気持ちになれてしまう、ふしぎなストーリーが10本収録されています。	小学館
■お金と経済■	泉 美智子(監修)
学校では学べない、一生使えるお金の知識が身につく！生き抜くちからを育む図鑑！累計発行部数600万部超の図鑑「MOVE」シリーズから「お金と経済」をテーマにした図鑑がついに登場！圧倒的ビジュアル&NHKのスペシャル映像DVD付きの最強お金図鑑！	講談社
■ドラえもん と 学ぶ 日本美術超入門■	山下裕二(監修)
ドラえもんと一緒に日本美術を楽しもう！「若冲」「北斎」「風神雷神」…聞いたことあるけれど、日本美術ってちょっと難しそう…そう思っている人にぴったりの「超」入門本が登場！日本美術をテーマにしたドラえもんのマンガを掲載するほか、『ドラえもん』のコミックスから、キーワードに関連するマンガのコマを載せるなど、気軽に読み進められる仕掛けがたくさん！ドラえもんと一緒に楽しみながら、日本美術の魅力や見どころを学べます。	小学館
■昔の道具で郷土ごはん■	農文協(編集)
電気やガスが整備されていなかった時代、昔の人はどうやって暮らし、食事をつくっていたのでしょうか。この本では、昭和時代初期の農家の生活を中心に、1年の農作業や行事、食べ物と地域の自然との関わり、料理に使われてきた道具などを紹介します。さらに今と昔の道具を比較し、すり鉢とすりこぎ、おろし器、蒸し器、すしおけについて、その原理、使い方の基本、その道具を使う料理(郷土料理から今どきの料理まで)を取り上げます。実際につくってみることで、昔の生活の中に、SDGsをすすめるための手がかりもあることがわかってきます。	農山漁村文化協会
■ポケモン生態図鑑■	株式会社 ポケモン
ふしぎな生き物「ポケモン」を、学術的に見つめ直すとどんな結果になるのか……。ポケモンを愛するこの本の著者(担当者)が分析。そして、その結果を、こちらもポケモンを愛するイラストレーターが鮮やかなイラストで表現。そしてこの本ができました！この2人、ともに動物の行動や生態を研究して博士号(Ph.D.)を取得している。生き物を観察する視点は本格的。ポケモンを愛し、動物を愛する気持ちにまちがいはありません！ポケモンを愛するみなさんに、楽しく読んでいただけるオススメの1冊です！	小学館
■名探偵コナン「 <small>せきがん</small> 隻眼の残像 <small>フラッシュバック</small> 」■	水稀しま
氷雪吹き荒れる山岳で起こる因縁のミステリー小五郎に警視庁時代の同僚だった「ワニ」から電話が入る。コナンたちが一緒に事件を解決したことがある長野県警の大和敢助刑事が巻き込まれた事故について聞きたいという。10か月前、ある事件の関係者を追っていた敢助が雪崩に飲み込まれたのだ。奇跡的に生還したものの、左眼を負傷し隻眼となっていた。その後敢助は、侵入事件の事情聴取に訪れた天文台の巨大パラポアンテナで負傷した目がうずき出し…。一方、ワニとの待ち合せ場所に向かった小五郎とコナンたちは、響き渡る銃声に走り出すが!?	小学館
■意味が分かると怖い写真■	藤白圭
大ヒットシリーズ最新刊！一見普通の写真が、短い文章を読んだとたんに、ぞっとする写真に？病みつき確実の新感覚ホラー短編集。	河出書房新社



6月11日からいよいよ！！
FIFAワールドカップ2026🌐が開幕します！図書館にもワールドカップコーナーを設置しますので、興味のある方は是非図書館に足を運んでみてくださいね！

